

設問①

本日の議会報告会開催について、どのようなきっかけでお知りになりましたか？

該当する項目をチェックしてください。(複数チェック可)

- 市報ちょうふ 市議会だより 調布市のホームページ

- 駅前や街頭で配布されている「チラシ」をみて(受け取られた場所はどちらですか？)

- ポスターを見て(ご覧になった場所はどちらですか？)

- 市議会議員から直接案内があった 市議会議員のホームページなどからの発信を受けて

- 知人や友人など個人的な関係を通じて

- その他(具体的には)

設問②

本日の開催日時(土曜日の午後)の設定について？

- 参加しやすいと思う
- 日時の設定に工夫をしたほうが良い(ご提案があればお願いします。)

設問③

報告会の内容について伺います

- a プログラムの進行はいかがでしたか？
 - 進行(式次第)は適切であった
 - 進行(式次第)に改善が望まれる(具体的には)

- b プログラムの時間配分はいかがでしたか？
 - 時間配分は適切であった
 - 時間配分に改善が望まれる(具体的には)

- c 各委員会からの説明はいかがでしたか？
 - 説明内容が良く理解できた
 - 説明が分かりづらかった(具体的には)

- d 皆様から頂いた意見等への対応について
 - 適切であった
 - 改善が望まれる(具体的には)

- e 報告会資料について
 - 適切であった
 - 改善が望まれる(具体的には)

おさしつかえの無い範囲でご参加頂いた皆様へお尋ねします

- a お住まいはどちらですか？
 - 調布市(よろしければ町名をお願いします。)
 - 市外(よろしければ自治体名をお願いします。)

- b あなたの性別は？
 - 男性(年代 代)
 - 女性(年代 代)

ありがとうございました

なお、ご意見やご感想につきましては、本アンケート用紙の裏面もご利用いただけます。
また、後日ご送付いただく場合はFAXメールなどをご利用ください。

議会報告会アンケート ご意見・ご感想欄への記載内容 ～原文のまま掲載しています～

No.はアンケート集計上の整理番号です

No.1 調布市（八雲台）女性（40代）

初めての取り組みということで、期待してきました。

1回目なので進行等うまく行かない所もあったと思いますが、これから改善して、次へつなげていけばよいと思います。議会や委員会まで足を運ぶのは、敷居も高いし一般市民には遠い感じがしますが、全議員がこうした場に出て来ていただいて話していただけると身近に感じることができ良いと思います。

市長は年10回ふれあいトークンとして即答できなくともその場で出た意見には回答されるということになっています。市議会もぜひこれから最低でも議会終了後毎回報告会を開いてほしいです。

28人の議員が多いとは思いません。

1委員会に7人。1つの委員会で扱っている問題がかなり多岐にわたっています。委員会で議論をする上で7人より少ない人数で議論するのは公平な議論、様々な立場、意見を反映し市民の為に良い施策を実施していくのが難しくなると思います。

委員会を増やし、議員定数は減らすよりむしろ増やすべきと思うくらいです。（グループディスカッションをする上で、良いとされる人数は7～9人だったと思います。）

委員会の垣根を越えて、議論できる仕組みを作ってほしいです。

市議会議員は選挙で選ばれて市民を代表してはおりますが、もっと市民の声を聴いてほしい。

今日のような場を増やしてほしいです。

途中から分科会というか委員会別にするなどの工夫をして多くの市民の声を聴いていただけたらと思います。

調布市議会基本条例ができたことがきっかけで今日の企画が持たれたということでも意味があったと思います。

長時間、ご苦勞様でした。ありがとうございました。

No.2 調布市（ ）女性（60代）

- ・時間配分がまずい
- ・こういう会がもたれたことは画期的なこと、評価します
- ・議会改革をしなくては、という議員の熱意が伝わってきました
- ・形だけの市民参加におわらせるのではなくて議員が直接市民の声をきくこういう場を続けてほしい
- ・年4回の議会のたびに開いて下さい

No.3 （ ）女性（ ）

議員自ら予算についての説明があり良かったです。また常任委員会の説明もわかりやすく理解が進みました。今後ともこのような機会をぜひ設けてください。

このような報告会は市民と議会がともに学びあい成長しあう機会になると考えます。

No.4 調布市（若葉町）男性（60代）

- ・はっきり言って調布市役所の説明みたいであった。

- ・議会として本年度として何を重点に議論して施策に反映してきたかを説明すべきであった。
- ・初めてなので、色々と試行錯誤を繰り返して進めていけば良い
- ・報告は少な目にして、意見や質問を多くとれば、もっと評価させると思う
- ・もっと若い人が出席する工夫を。高齢者が多すぎる（文句を言いたい年寄りばかりが多いのでは）

No.5 調布市（染地）女性（60代）

市民と直接議員全員が顔をあわせて報告会をしてもたれたのはとても良かったと思う。

ただ市民の生の声を議員の声がかみあっていると思う

こういう場をもっとしてほしい。

自由討議をもっとしてほしい

No.6 （ ）男性（60代）

議会報告会を聞いて

- ・各部会の報告をきいての市民と議会との連系が（地方分権）大切であり今後市民の声が大切
- ・「議会基本条例」の書類が配られたが、経移等の具体化がない（これで規まり？）市民の声が入っていない
- ・地方分権になれば、市民も責任が発生する（発言）ので、市民の「負託」では、今後重要視なくなる。
- ・各会の今後、市民との話し合いを！
- ・議会基本条例はもっと市民とグループ討議して具体的に練り直してほしい！
- ・次会までに、持ち帰った件、返事できるように。又、市民との充実した話し合いを、グループ討議的にやってほしい！

No.7 調布市（富士見町）女性（50代）

今回こうして市民に向けた市議会のあり方への第一歩として「議会報告会」を開かれたこと、全員の議員で取り組まれたこと心から喜んでます。一歩を踏み出したと理解しています。

これを積み重ねていくことが、議会と市民の距離を近づけ本当の意味の市民のため市をつくりあげていくため、どうしても必要な作業であり、本当に市民が住みやすい都市づくりとなることだと思っています。おそれずこの歩みを続けてほしいと思います。その中で市民と議会は対立するのでなく共同協力していく関係づくりができると思っています。

きょうの報告で、調子のある市の姿が見えてくることがあり大変参考になりました。これから私たちに氏の姿がさらに見えるように市議会を開いていってほしいと思います。

No.9 調布市（ ）女性（50代）

- ・常設型住民投票条例の制定について
調布市は他地域に先駆けて是非とも住民投票条例（実施必至型）を制定して本当の「市民参加」を実現させてください。
- ・第1回の報告会の実施を評価するとともにひきつづき、改善してよりよい運営にしていって頂きたいと思います。
- ・委員会で陳情者が議論に参加できるようにしてほしい。参加できないのはおかしい。
- ・ふじみ衛生組合が受け取った10億円について国へ返却すべき。（貴重な復興予算です。ガレキ焼却受け入れが不要になった以上返却するのは当然。）

No.10 調布市（緑ヶ丘）男性（40代）

今後の10年の情報インフラをどう考えているか？現状はJ-COMとYahooの利用しかみえてこない。

京王線の地下に光ファイバーをひき、それをバックボーンとして市内全域に無料のWiFiのアクセスポイントを作る

求職者や電通大生をアルバイトで採用し、企業が必要としている即戦力を身につけられるようにする。

ISO27001 準拠（情報セキュリティ）

現実社会では調布市内でサイバーパトロール

No.11 調布市（佐須町）男性（60代）

各委員会での論争点、意見の対立点などを紹介してほしい。

市の行政の紹介と同じであっては、あまり意味がないと思います。

No.13 () ()

総務委員会の説明は議会ではなく行政説明でしたね。議会報告会では、議会での議論が説明の中心になると思います。委員が少しずつ発表するというスタイルの方が、議会を知らせるにはいいのではないのでしょうか。建設委員会の説明は、委員会がどういう議論や動きをしてきたのかがよくわかりました。委員どうしの議論が実現したのでしょうか。議事機関だということを明確にして下さい。

第一回目なので、いろいろあるのは当然だと思います。次回に期待しています。

ふじみ補助金についての議長の答弁は、2011年度分の補助金のことでは？質問者は2012年度分についてではないですか？

No.14 調布市 () 女性（60代）

手話通訳が入っているのに、話すスピードがはやすぎる。もっと配慮すべきです。聞いていても早すぎる。参加者の反応も確認しながら話すことが必要。

原稿を読んだの報告文はPCで画面表示をすべきと思う。

アンケートの選択肢が少なく、自分の答を書けない。

若い母親（父親）も参加できるように保育を準備すべきです。

No.15 調布市（深大寺東町）男性（40代）

初めての試みで、手作りということもあり、大変有意義な報告会だと思います。回数を重ねられると思いますが、慣れることなく、初心を貫いて頂ければと思います。

そして、行政主導でなく、本当の意味での議会主導になることを望みます。

参加者の質問・意見の対応について、後程、報告して欲しい。

市民の方も、市政に興味・関心を持っていることがわかりました。

No.16 調布市（小島町）男性（40代）

・調布市役所の報告会と議会の報告会との差が分からない。議会報告であれば議員として何を重点的に調査・研究し、委員会内で協議して、どのような理由で可決されたかを報告しても良いのではないかと思った。

・施策に順位付けはできないでしょうが、もう少し報告事項（説明事項）を絞ったら良いのではないかと思った。また各委員会が単独で報告会を行うのも一案ではないかと思った。

- ・全体としては、初めての取組みで良かったと思った。今後も続けて欲しい。
- ・一部の声の大きい市民のための対応になってしまうのでは議員の皆さん、市民の皆さんの時間の無駄になってしまう
- ・司会進行を議員が行うと一方的に受け身になってしまうので、第三者機関による主催で報告会を行うべきではないかと思った。そのほうがスムーズに進行できる。
- ・委員会の報告会を行うべきではないかと思った。そのほうがスムーズに進行できる。
- ・委員会の報告者は委員会内で一番話し方が上手な議員にすべきではないかと思った。内容が分かりやすければ、委員長でなくても良い。
- ・意見に対する議長の対応の話は、少し弱腰ではあるものの分かりやすかったと思った。（個人の議員の意見なのか、議員の代表としての意見なのか曖昧な点もあったが）
- ・もっと若い人が来場する仕組みが欲しいと思った。

No.17 調布市（仙川）男性（30代）

- ・途中参加でしたが、全体的にわかりやすい説明で好感が持てました。
- ・子育て世代がもう少し参加しやすい、参加してみたいかなるような形式を考えて欲しいです。
- ・調布の公式ツイッターの告知は1回のみでした。もう少し積極的な広報をして欲しいです。例）各議員のブログ・HP・フェイスブック・ツイッターなどでの広報
- ・現実的に可能かどうか分かりませんが、子育て世代限定の市議会報告会のようなものをしてみてはどうか。「パパ・ママ世代への議会報告会」のようなもの。
- ・第一回目としては良い内容じゃないかなとおもいました。
- ・とにかくもう少し若い世代の参加増をぜひめざして下さい。

No.19 調布市（小島町）男性（70代）

議会の放映

常任委（員会）の放映は大変良かった

全体会議は発言者だけでなく、議場内の様子もわかるように工夫されたい

No.20 市外（狛江市）男性（70代）

- ① 議員提案はあったのかよくわからなかった
- ② それによって予算修正はあったのか、例えば調布駅の駐輪場の変更は予算提出後か当初予算案におりこめたのか
- ③ 委員会の担当は何年毎にかえるのかわからない、説明が欲しい
- ④ 今後どの程度報告会を開催するのかコメントがあるべき
- ⑤ 予算審議の分担制…全体の採決との関係はどうしているのか説明が欲しい

No.22 市外（狛江市）男性（60代）

初報告会ごくろうさまです。丁寧な準備が伺えました。議会が党派の壁をこえて議論の府としてまとめ、力を発揮しようとする様子に感銘を受けました。狛江市議会にもご教授ください。総務委員会報告の基本計画に関する説明に違和感あった。行政がつくった計画なのにあたかも議会が作り議決したかの様だった。基本計画を議決事項と出来るよう今後の改革に期待したい。

No.24 調布市（多摩川）男性（60代）

感想：実は初めは、「議会報告会とは何か?」「なぜこのような会をやるのか?」よく分かりませんでした。しかし、参加してみて、議会が市民に伝えようとする姿勢が伝わってとてもよかった

と思っています。

「市民でありながら知らなかった」ということから多く「市民が知るということの大切さ」を学びました。「開かれた議会」に賛辞を述べておきたいです。初めての試みとしては成功といえると思います。お疲れさまでした。

要望：①「多摩川自然情報館」はやや貧弱なスペース（内容）と思います。「子どもたちの学習の場」とする報告がありました。今のままでは「学習の場」とするには無理があるのでは？せっかくの多摩川、調布の自然、有効な活用・運営をお願いします。

②映画のまち調布なら、市内に映画館がほしい。なんとかありませんか？

③共働きを否定？保育園を否定？参加者からの「暴言」をそのままにしておいていいのでしょうか。

No.26 調布市（ ）男性（70代）

初めての議会報告会開催すばらしいことです。各委員会が多くの課題に取り組んでいることが分り今後の活躍を多いに期待するところです。

今後の報告会をどの様なインターバル（年何回？）で開催されるのかですが、少なくとも、年2回、次回は11月～12月頃実施の中間報告をして頂くことが必要と感じます

又、本会議場への傍聴も更に積極的にPRする必要があるだろう本当に活発な本会議であるのか、市民の皆さんに見てもらえると思う

様々な意見が市民よりだされることが肝要。本報告会の継続こそを求めるものです

No.28 調布市（ ）男性（40代）

参加市民からは厳しい意見もありましたが、このような報告会を開催したこと自体は大きな前進だと思います。多くの市民はそう評価していると思います。

今後も継続し少しずつ改善していけば市民との距離も近づいていくものと考えます。基本条例の意義・目的が一步ずつ具現化していけばよいと思います。全議員が一致協力して報告会の運営に当たっている姿勢に大変好感を持ちました。（居眠りを指摘されているにもかかわらず、議長が一生懸命答えているときに、横に座っている議員の一部に居眠りをしたりスマホをいじっている議員がいたのは残念。市民はこういうところも見ている）

市民との対話については委員会毎やテーマ別にグループ分けしてもよいのでは。議員だけでは会の運営、進行も大変だと思います。若い市民グループやボランティアなどにも実行委員会に加わってもらって市民サポーターとして手伝ってもらってもよいのでは。（色々改善を求めた市民にも加わってもらって一緒に汗を書いてもらったらどうか。）

No.29 市外（ ）男性（50代）

委員会の報告について、もっと議会の視点から説明して欲しい。

どのような議論があったのか（賛否も含め）

どのように判断したのか（結果 等）

今後どのようにしていきたいか

No.30 調布市（八雲台）男性（60代）

今後定例議会が終わった後に毎回報告会を開いたら良い

市内数ヶ所で開催すべき

議長の答弁が長い。質問者の質問時間より長くなっている感じだ。

No.34 調布市（柴崎）男性（70代）

市民と議員との交流の場はないのでしょうか。
市の会計は企業会計制度を採用していますか。

No.37 調布市（深大寺元町）男性（50代）

議員定数を是非御検討願います。

No.38 （ ）男性（60代）

今後も議会報告会を継続してください。

No.39 調布市（ ）男性（60代）

1. この意見・感想などは報告としてまとめWEBで公表してください。
 2. 総務委員会報告では、基本計画の説明がされていたが、議決事項ではないのではないかと。予算（審査）の流れで市民要望はどのように組み入れられているのか？
 3. 委員会報告は全て15分でなくてよい。5分や10分と短くてもよい。中味がうすいものがある。—文教。「いじめ」などを取り上げないのか？
 4. 飯田市・呉市の行政視察報告はWEBなどでみられるでしょうか？
 5. 厚生委員会の報告、マイクが入っていない。
 6. 市民が意見をこの報告会で述べる時間を1時間はとること。
 7. 震災交付金10億円余は、使わないなら返還すべきである。
 8. 常設型（実施必要型）の住民投票条例を政策研究会などを設けて議会主導で、また市民と一緒に制定にむけて進めていただきたい。
 9. 議会報告会を年4回行ってください。
 10. とにかく議会報告会を開催して頂いたことに敬意を表します。
-

調布市（ ）男性（60代）※Emailで受け

5月18日開催の第1回議会報告会における意見

5月18日の議会報告会の開催お疲れ様でした。「市民参加」の点で、大きな意味があったと思います。継続し、発展させていただきたい。

さて、当日の私の発言を文章にまとめたものをお送りいたします。発言は時間の関係で大幅に省略してありますので、発言しなかったことも記載してあります。

入間町の籠谷と申します。議会改革に関する陳情を行い、また、議会改革検討代表者会議を第31回まで毎回傍聴してきたものとして、現状認識と7点の要望を申し述べさせていただきます。

調布市議会基本条例が31回の議会改革検討代表者会議における熱心な議論の末、また、議長のご努力により全会一致で制定されたことは大いに評価します。しかし、その内容については、情報公開の点では、4常任委員会のネット中継など大いに進んでいる一方で、「市民参加」については、北海道の栗山町や都内初の多摩市のものと比べて見劣りします。「市民参加」という文言を入れることでようやく全会一致の合意が成立するという点では、地方自治の主権者である市民の感覚からずれていると言わざるを得ないし、また、その制定過程において、パブリック・コメントは実施されたが、市民の意見を十分に聴くことなく、市民と一緒に作り上げてこなかったことは大きなマイナス点だと思います。

市民から議会への方向のパイプを太くすることが今後継続される議会改革の最大の課題というのが私の現状認識、あるいは評価です。

それを踏まえて、以下に具体的な意見をいくつか述べさせていただきます。

①1番目は、この条例を絵に描いた餅（アクセサリ条例）にせず、この条例制定をスタートに、条例をツールとして、政策としての議会改革を実践していただきたい。中央集権の下での「他者決定・他者責任・他者負担」や「行政あって政治なし」の地方自治から「自己決定」の地方自治に市民も議員も市長も意識を変え、痛みをともなう少子高齢化社会に向かうべきと考えます。

②2番目は、東京財団の議会基本条例の3つの必須条件の1つが議会報告会ないしは議会と市民の意見交換会です。今回の第1回議会報告会が市民と議会の対話の場として今後も継続して開催され、議会改革、政策作りの大きな一歩となることを期待します。千人以上の職員を持つ市長に議員は対抗できないという議員がいますが、ある識者は、「市職員の知識など大したものではない、市民の意見を28名の議員で聴く方が価値がある。但し、議員が支持者の意見だけきいていて、市長がすべての市民意見も聴いていれば負けて当然」と話しています。少数意見、耳の痛い意見もしっかり聴き、説明責任を果たすことは、議会が「裸の王様」にならないために重要です。当日はそうされていましたが、時間が少なく、予算決算委員会の件は、議会改革の会議で議論された詳細まで説明しきれないですね。福島県の会津若松市や長野県飯田市などでは、議会報告会を政策サイクルの起点と終点として位置づけ、市民意見を市民からの課題や政策提案として受け止め、政策に具体化しています。そのようにしていくべきだと思います。そのためには、報告会において市民の発言時間をもっと増やすような工夫をして発展させていただきたい。回数を増やし、少なくとも年二回予算、決算議会の後に、できれば年4回の定例会の後に。また、委員会ごとにグループ分けする、さらに、議員が手分けして、地区別や委員会別テーマ別といった工夫が考えられるでしょう。発言できなかった意見はアンケートに書かれたものは市民と議員が共有できるように公表していただきたい。なお、議会報告会以外の手法、市民アンケート、参考人、公聴会制度なども実際に使ってください。

③3番目は、陳情・請願の提出者説明が条件付きで行われるようになったが、中途半端なものです。正式の会議として位置づけられてない場であり、記録も残らない。改善されるべきです。具体的な市民提案としてしっかりと位置付けるべきです。市長側とだけ質疑応答する議会の滑稽さがここに典型的に表れています。

④4番目は、自由討議が実践されていない。市長側への質疑応答にすぎない。本会議も原稿を順番に読み上げ、会派の意見をそれぞれ言いつばなしにする議会から脱皮していただきたい。最初の意見から合意形成が図られる過程の透明化とよりよい結果が期待されています。

⑤5番目は、会派を超えた政策研究会を生かした条例や政策づくりを行っていただきたい。市民意見や意識調査などからでてくる様々な課題からテーマを選び出し、成果を出していただきたい。例えば、長期の行財政計画や住民投票条例制定などです。できれば市民と一緒に行っていただきたい。大きな政策を執行機関である市長側に示していただきたい。

⑥6番目は、正副議長選出にあたり、所信表明を行って透明度の高い選出過程にしてください。また、新しい体制のもとで議会改革をさらに推進していただきたい。

⑦7番目は、別途定める政治倫理条例は市民の意見を聴きながら制定していただきたい。市民のチェックに耐えられるものでなければならない。また、政務活動費の透明化を図っていただきたい。

以上よろしく願いいたします。